

県大会決勝戦 戦 評 用 紙 (記録抄用)

大会名	平成30年度 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール 選手権 三重県ラウンド予選大会 男子		参加数	10
期 日	平成30年7月8日(日)	会 場	伊勢学園高校体育館	
戦 績	1位	三 重 I G O	3位	皇 學 館 大 学
	2位	V C M i e	3位	E C L A I R

三 重 I G O	(26 - 24)	V C M i e
		25 - 22		

R (渡 邊 正 則) ・ U (大 塚 雄 司) ・ IF (岡 祐 輝)

 平成30年度の決勝戦のカードは、クラブチーム同士の対戦となった決勝戦は
 1セット目両者一步も譲らないままジュースにもつれ込んだが最後はサイドをワイドに有効利用した三重IGOが26-24で奪った。

2セット目は、序盤で三重IGO⑩番の新田義人のコースをつくスパイクと⑤番櫻本拓弥の速攻でリードを奪った三重IGOがVCMie⑫番片山 錬の強烈なバックアタックなどで追いつがるVCMie を辛くも振り切り25-22で取った。


三重IGOはセットカウント2-0のストレートで東海ブロックラウンドへの切符を手にした。

戦評者名 (奥 泰 郎)



- 備考
1. 種別、男女毎に戦評をする。
 2. 戦評は250字程度でまとめる。
 3. リーグ戦で決勝戦の無い大会は、大会全体の所感をまとめる。

県大会決勝戦 戦 評 用 紙 (記録抄用)

大会名	平成30年度 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール 選手権 三重県ラウンド予選大会 女子		参加数	10					
期 日	平成30年7月8日(日)	会 場	皇學館大學体育館						
戦 績	1位	みえ高田 V C s a l a	3位	鈴 鹿 大 学					
	2位	津 商 業 高 校	3位	皇 學 館 大 學					
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none; width: 30%; text-align: center;">みえ高田 V C s a l a</td> <td style="border: none; width: 10%; text-align: center;">(</td> <td style="border: none; width: 30%; text-align: center;">25 - 21 25 - 14</td> <td style="border: none; width: 10%; text-align: center;">)</td> <td style="border: none; width: 20%; text-align: center;">津 商 業 高 校</td> </tr> </table>					みえ高田 V C s a l a	(25 - 21 25 - 14)	津 商 業 高 校
みえ高田 V C s a l a	(25 - 21 25 - 14)	津 商 業 高 校					
<p>R (並 木 智 香) ・ U (山 本 健 太) ・ IF (山 内 涼 馬)</p> <p>-----</p> <p>平成30年度の決勝戦のカードは準決勝でフルセットの末、鈴鹿大学を下したみえ高田VCsalaと同じく準決勝でフルセットの末、皇學館大学を下した津商業高校とのカードとなった。1セット目は、序盤まで一進一退の攻防が繰り広げられた。しかし中盤、津商業高校が要所でミスを犯し、高さに勝るみえ高田VCsalaが徐々にリードを拡げた。終盤、津商業高校が粘りをみせたがみえ高田VCsalaが第1セットを先取した。</p> <p>-----</p> <p>2セット目は、序盤⑥山田選手のブロックポイントを起に流れは、みえ高田VCsalaに移りその後も④濱崎主将のスパイクポイントを中心にリードを拡げた。津商業高校はサーブミスも目立ち、流れを変えられず、最後はみえ高田VCsalaのサービスエースが決まり、みえ高田VCsalaの大会連覇で幕を閉じた。</p> <p>-----</p>									
 戦評者名 (永 田 竜 一)									
備考	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各種別、男女毎に戦評をする。 2. 戦評は250字程度でまとめる。 3. リーグ戦で決勝戦の無い大会は、大会全体の所感をまとめる。 								